

## NPO 法人アイゼン

## お結びプロジェクト

コロナ禍において、子ども食堂ができない代わりに何かできないか…ということで考えたのが“お持ち帰りのできる子ども食堂”。農学や栄養学などを学ぶ学生中心にお弁当を作っています。参加するスタッフにとっても繋がりのできる場となっています！

川崎市麻生区

NPO法人アイゼン

コロナ禍の保育園にお弁当をお届け ままばぱ応援団

## お結びプロジェクト

子ども食堂ができない。  
代わりにどんな活動ができる？

私たちは、川崎市麻生区・多摩区を中心に、働くお母さんお父さんに1か月に1日だけでも楽ができる、ゆっくりお話できる時間を作りたい、という思いから、1か月に1回、子ども食堂を行っています。

新型コロナウイルスの感染が拡大し、保育園会場での開催ができなくなってしまいました。保育園の方からは再開を望む声も多く、どうにかできないものかと考えていたところから、“お持ち帰りのできる子ども食堂”として学生中心にお弁当作り、配布をすることに。これまでに計12回開催し、味付けや内容を改善しながら毎回100食~200食ほどを手作りし、安価で配布をしました。

企画をしたのは  
地域に住む大学生！

2020年7月、地域に住む学生2名から「食を通して地域で何かしてみたい…」というお話があり、そこにコロナの状況も合わせ、お弁当作りがスタートすることとなりました。「季節感のあるもの」「子どもが楽しみながら食べてくれるもの」「大量調理ができるもの」など、農学や栄養学を学ぶ学生スタッフを中心に検討を重ねました。



## 地域の方からの差し入れも！

子ども食堂に参加いただいていた地域の方にもご参加いただきました。差し入れをいただくことも！多世代の繋がりもできました。



## 他にもこんな活動をしています！

月に1度ほどのドッジボール講座や、小学校入学前準備講座など、地元の学生中心に支援する側、される側がしている感、されている感ができるだけないように楽しく活動をしています。

